

平成 17 年 10 月 5 日

各 位

会 社 名 コーナン商事株式会社
代 表 者 代表取締役社長 疋田耕造
(コード番号 7516 東証・大証 第 1 部)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向を踏まえ、本年 4 月 12 日の決算発表時に公表いたしました平成 18 年 2 月期(平成 17 年 3 月 1 日～平成 18 年 2 月 28 日)の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 18 年 2 月期中間業績予想数値の修正(平成 17 年 3 月 1 日～平成 17 年 8 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	137,000	2,160	1,300
今回修正予想(B)	134,800	2,820	1,480
増減額(B-A)	△2,200	660	180
増減率(%)	△1.6	30.6	13.8
前期実績(平成17年2月期中間)	119,927	2,366	1,279

2. 平成 18 年 2 月期通期業績予想数値の修正(平成 17 年 3 月 1 日～平成 18 年 2 月 28 日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	289,000	4,360	2,300
今回修正予想(B)	275,000	5,000	2,600
増減額(B-A)	△14,000	640	300
増減率(%)	△4.8	14.7	13.0
前期実績(平成17年2月期)	243,860	4,235	2,021

3. 修正の理由

(中間期)

売上高は前年同期比 12.4%、既存店で 2.1%伸びましたが、新規出店時期のずれと、4 店舗閉店による売上減少が主要因で当初計画比 1.6%減となりました。

利益につきましては、より一層の仕入の合理化を図り、輸入商品の在庫調整と定番化を強力に推し進め、ロス率の改善も寄与し売上総利益率が 1.1 ポイント改善された結果、経常利益は前年同期比 19.3%増、計画比 30.6%増、中間純利益は前年同期比 15.9%増、計画比 13.8%増となる見込みであります。

(通期)

通期の業績予想につきましては、更に激化する競合状況や原油価格高騰等依然不透明な状況が続くと予測される中で、売上高は新規出店のずれ等により当初計画を下回るものの、経常利益と当期純利益につきましては当初計画数値を上回る見込みであります。

(注) 業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上

この件に関するお問合せは、経理部 IR 広報室までお願いします。

電話 072-274-1668